

年	組	名前
---	---	----

珠算能力検定 1級の合格証書を手にする石井花音さん



大分市の小学3年生の石井花音さんが、そろばんの検定で、1級に合格しました。大人でも難しい最上級のもので、一発合格です。

## 石井花音さん(坂ノ市小3年)

日本商工会議所主催の珠算能力検定で、大分市坂ノ市小3年の石井花音さん(8)が大人でも難関といわれる最上級の1級に一発合格した。入学と同時に母の勧めでそろばんを習い始め、受験当時は2年生。わずか2年足らずでの「快挙」に、教室で指導している友田隆子さん(同市)も「40年近くそろばんを教えているが、石井さんのような生徒は初めて」と目を見張っている。

これまで9級から4級までの試験はほとんど満点。3級から1級も全て1回で合格した。1級の問題は10桁にも及ぶ見取り算や割り算、掛け算を短い制限時間内で解かねばならず、かなりのスピードと正確さが必要とされる。そろばんが大好きで、「時間を計りながら練習したりするのが楽しい」という石井さん。普段は坂ノ市の教室に週2回、試験前は市内にある友田さんの他の教室も回るなど週4回通い、自宅でも登校前の30分と帰宅後の1〜2時間、毎日欠かさずそろばんをはじくという。会議所主催の暗算能力検定も既に2級まで取得しており、目下1級を目指して練習に励んでいる。目標は高く、「10級を取るまで続きたい」とはにかみながら話した。

小2で一発「快挙」

(2013年4月14日朝刊12面)

目標高く「10段まで」

①「そろばん」って、知っているかな？ どうやって使うか分かるかな？

.....

.....

.....

.....

②計算する道具は、ほかにどんなものがあるだろう。調べてみよう。

.....

.....

.....

.....

③花音さんのそろばんのように、自分が大好きなものは何だろう？ お互いに話してみよう。

.....

.....

.....

.....